

## 寄附金募集計画書

### 1. 寄附金の名称

腸内菌利用研究未来支援寄附金

### 2. 募集対象事業

#### (1) 事業名

腸内菌利用研究未来支援事業

#### (2) 趣旨

近年の多くの研究成果によって腸内菌の働きが人体に多くの影響を与えることが示されており、社会において「腸内フローラ」に注目が集まっている。これからの未来社会を見据えると、腸内菌の利活用のニーズが増えていくと予想されるが、多くの腸内菌の単分離・培養が非常に困難であるために腸内菌の利活用が進まないという現実的な課題に直面している。これまで人類が単離できた腸内菌はいまだ全体の7割以上が未培養・未同定であるとも指摘されている。特に、ヒトの腸管内には数多くの菌が複雑な菌叢構造を作り上げて共生していることから、単独で生存できる菌単離を前提とした従来の方法では限界がある。したがって、共生腸内菌の局在や分布、生物活性・機能と結びつけたエコシステム系の理解を深めて社会に活かす新時代の『腸内環境学』の確立には、人類の財産として利活用が可能な腸内菌を確保する研究体制の支援を進めることが今後の課題となっている。

上記の課題に対し、辨野特別研究室において開発されてきた難培養微生物の単離・同定技術は課題解決の糸口になると期待される。これまでに培ってきた知見や技術を用いて研究開発を行うと共に、次代を担う若手研究者間の交流・育成にも注力する総合的な取り組みを進めることは、新時代の『腸内環境学』の確立に重要な役割を果たすと期待される。これら取り組みの推進のため「腸内菌利用研究未来支援事業」を立ち上げることが肝要と考える。

#### (3) 事業内容

##### ①事業実施者

辨野特別研究室（研究室代表者：辨野 義己 特別招聘研究員）

##### ②内容

腸内菌利用研究の次世代の研究に関わる支援

・シンポジウムの開催

腸内菌利用研究の未来を語るためのシンポジウムを開催

・腸内菌の利用を研究テーマとして実施している若手研究者の支援

- ・腸内菌の利用研究の次世代を切り拓く研究を実施する若手研究者の研究費用等として利用。
- ・その他腸内菌利用研究を実施するための研究環境の整備

3. 募集額

1,000万円

4. 募集期間

2018年7月10日 ～ 2020年6月30日

5. 支出計画

支出計画（千円）	
若手研究支援に掛る費用（研究費・旅費・学会参加費）	9,000
腸内菌利用研究の未来を語るためのシンポジウム開催費	1,000
合計	10,000

6. 募集の方法及び手続き

- ・理研所外ホームページ寄附金のページ  
(URL : <http://www.riken.jp/about/support/>) への掲載
- ・研究所、センター等のホームページへの掲載
- ・その他

7. 独自の特典

学会発表時の謝辞やHPへの掲載等

8. 募集計画書の問い合わせ先

理化学研究所 科技ハブ産連本部  
バトンゾーン研究推進プログラム  
辨野特別研究室

Tel : 048-467-1948

E-mail : benno828 [at] riken.jp ※[at]は@に置き換えてください。

住所 埼玉県和光市広沢 2-1

以上